

～施工事例～ 玉島F様邸外構工事



お隣との目隠しのために植えていた樹木が大きくなりすぎて、手入れも大変な為何かいい物はない? と依頼を受け、アルミの目隠しに、鉄の扉もアルミの扉に取り替えさせて頂きました。
 これでもうキャタツに登ってお手入れなくても大丈夫です。
 とてもスッキリしましたね。(*^o^)
 あと玄関横の竹垣も傷んできて、壁の固定もゆるんできていたので、アルミ製の竹垣に取り替えさせて頂きました。
 見た目は木がいいんだけど、耐久性がある方がいいという方にはおすすめです。

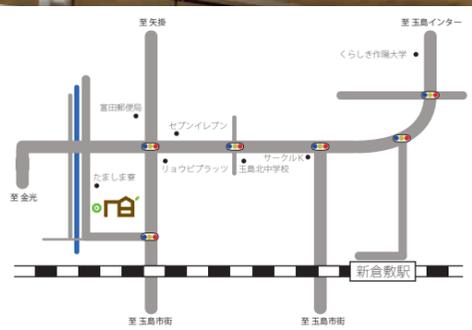


～施工事例～ 倉敷O様邸改築工事



和室に薪ストーブを置きたいということでしたので畳から杉の床へ張り替え工事をさせて頂きました。
 杉の床は柔らかく傷つきやすいですが、その柔らかさがメリットでもあって、温かみがあり、足ざわりがよく、ついスリッパを脱ぎたくなります。(´▽`)っ
 あと、薪ストーブが乗る場所は床下を補強しました。
 完成写真は次号、お楽しみに!(*^o^)

施主様の思い描く未来に沢山のわがままを盛り込んで、またその次の世代も安心して住み継げる家。これが私たちネクサスアーキテクトの目指す家創りです。



株式会社
ネクサスアーキテクト
 ☎ 086-441-0650
 〒713-8113
 岡山県倉敷市玉島八島 1384-2
 F A X 086-441-0665
<http://nexus-architect.com>

ネクサス通信 vol.23

H.28.1.10 nexus-architect

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は、皆様には格別なご高配を賜り誠にありがとうございました。スタッフ一同より感謝致します。
 さて、弊社は平成二十八年を飛躍の年にすべく、新築住宅事業の強化を計っております。
 お客様にとって解り易い商品を創り、仕様・性能・価格を改めて見直しました。
 その一つが「セミオーダーの家づくり」。
 それに伴い、2月に新商品発表会を開催しますので、皆様にはぜひ足を運んで頂き、私たちの思いが本物かどうかを確かめて頂けたらと考えております。
 今後もしリフォーム事業と同様に、お客様目線でのご提案を重視し、今まで通り、お友達やご親族をご紹介頂ける様な商品開発を引き続き進めてまいりますので、本年も変わらぬご愛顧の程、宜しくお願ひ申し上げます。

株式会社ネクサスアーキテクト
 代表取締役 中藤 貴雄



～初めてのドッグラン～

我が家のコロン(4カ月)、家の中では、自由気ままにやりたい放題ですが、他犬に会ったら、どんな反応するか見てみたいなどの思いもあり、ドッグランを初体験してきました!!
 既にチワワやトイプードルにマルチーズなど4匹の犬がいて、恐る恐る端の方でトコトコ歩いていましたが、慣れてくると他の犬が後ろを向いた途端、猛烈に追いかけるという(;▽;)
 逆に追いかけられると、すぐにお腹を見せて降参してました(笑)
 そんな姿を見るのも楽しかったです。





～大阪・天王寺～

昨年末の12月23日、大阪に行ってきました。

この日は一度行って見たかった「日いつる国のお祭り男」ナオト・インティライミの初のドームコンサートです。

まさにカーニバル! とっても楽しく、たくさんの元気をもらってきました。

大阪に着いてコンサートまで時間があつたので、久しぶりに天王寺周辺に行ってきました。

ということで、今回は大阪天王寺周辺をブラケーゾーです。

まず、天王寺駅を降りてまず目に付くのが、日本一の高層ビルあべのハルカスです。

地上300メートル、ひときわ目立ちますね。

そして次に最近リニューアルされた、天王寺公園のエンタランスエリアです。

広い芝生公園の周りにオシャレなカフェやレストラン、そしてドッグランやフットサルコート。

以前の面影はなく、お子さん連れが安心して遊べる素敵な公園に生まれ変わりました。(°▽°)

ところで、天王寺の名前の由来は、聖徳太子が建立したとされる日本最古の寺院の一つ、四天王寺が省略された名前です。

また、今年の大河ドラマ真田丸の主演、真田幸村が徳川軍と戦った大阪夏の陣は、ここ天王寺が舞台で、幸村ゆかりの場所も多くあり、今年注目の場所です。

明治36年、内国勧業博覧会(今の万博)が大阪のここ天王寺で開催され、会場跡地の東側が天王寺公園として整備され、西側が通天閣を含む新世界となったそうです。

そして現在、広い公園内にある動物園・美術館を通り抜けると、大阪のシンボル通天閣のある新世界はすぐそこです。

そこはまるでタイムスリップしたかのような昭和が漂う場所!

なんだかこっちの方が落ち着きますね。(°▽°)

この通天閣は2代目で明治45年に建設された初代通天閣は高さ約75メートルで当時東洋一を誇っていました。

このあと、あべのハルカスに登りましたが、通天閣をはるか下に見下ろす高さです。

ただスカイツリーやランドマークタワーのような末広がりな形ではないので、下から見るとあまり高く感じませんね。

他にも、高層建築の見どころは、エレベーターの演出です。

スカイツリーの和の演出も素敵ですが、宇宙をワープする様なあべのハルカスの演出もいいですね。ワクワクします。o(*^▽^*)o

あとはマスコット! あべのハルカスの「あべのべあ」。

スカイツリーの「ソラカラちゃん」や東京タワーの「のっぽん」など沢山いますが、やっぱりマスコットといえば、通天閣の※ビリケンでしょう!

明治の人もマスコットのいる日本一高い所に登って観光するのは、今と同じなんですね。

(※ビリケンとは当時世界中ではやった幸福の神様で通天閣だけのマスコットではありません。)



～おうちコラム～

おうちコラム

今回は土地探しについてのお話です。

土地探しは、家づくりにとって非常に重要です。

そして、土地探して失敗する方の多くは不動産屋さんに任せっきり、言われるがままといった様に、実は**不動産屋さんが売りたい土地を買ってしまっている**ケースがあるのです。

坪数や価格だけを優先して、建てたい家の為に必要な**敷地の形状や広さ**などを考慮せずに提案されてしまっているんですね。

なぜなら、その土地にどのような建物が建つのが**不動産屋さんには判らない**からです。

まして一般の方にはもっと難しいことですね。

そこで、土地探しに関するポイントをご紹介します。

■ポイント1「地盤条件」

地盤はしっかりとしているかです。軟弱な地盤でも地盤改良や、基礎の形式によって安全な家を建てることができます。地盤が軟弱な土地だからといって家づくりをあきらめる必要はありません。



■ポイント2「周辺環境」

土地周辺の環境です。

- ・交通の利便性(勤務地、通学など)
- ・生活の利便性(ショッピング施設、公共施設、医療施設など)
- ・交通量(騒音・振動・排気ガスなど)

などなど、お客様のご予算の範囲内での最善な条件を割り出す事が重要になります。

■ポイント3「敷地状況」

道路の向き、前面道路の幅員、日当り、水はけ、隣接地の状況、敷地の形状、広さなど、細かい部分の見極めも重要です。



いかがですか?

しかし、**全てが納得のいく土地に出会うというのは非常に難しい**ことです。

また、もっと良い物件が・・・と思っていたら、いつまで経っても家づくりは進まず、それどころか今出会っているその土地まで**タイミングを逃しかねません**。

予算内での最良をいかに早く見極めるかが、建て時を逃さない一番重要なポイントかもしれませんね。^_^!

新年あけましておめでとうございます

